

企画展

地域の大学と町役場の試み ふるさとを想うまもるつながり

会期

平成28年

10 / 22 土 ▶ 30 日

入場無料

10:00~16:00

(10月22日は11:00から)

(10月30日のみ15:00まで)

会場

福島大学附属図書館 1階資料展示エリア

10月22日 土 11:00から

オープニングセレモニー、ギャラリートーク

シンポジウム

テーマ

「なぜ地域資料を保全するのか」

10月22日 土 13:00~16:15

福島大学附属図書館 1階

ラーニングcommons 1



2015年8月27日の協定締結から約1年間にわたり、富岡町の地域資料保全活動を連携して進めてきた福島大学と富岡町は、「富岡地域の地域資料を後世に継承する」という目的をより強固な協力体制で推進するため、「富岡町と福島大学との歴史・文化保全活動に関する協定書」を締結しました。

この協定書に基づき、福島大学と富岡町は、富岡町内の地域資料の所在調査やレスキュー、整理作業に加え、調査研究や発信作業などの相互協力を続けています。

今回の企画展は、協定締結から1年の節目に開催します。町と大学の連携によるこれまでの活動を振り返りながら、地域資料保全活動に見いだせる可能性を探るとともに、地域資料保全を進める意味を考えたいと思います。

主催 富岡町 福島大学 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター
共催 ふくしま歴史資料保存ネット
後援 復興庁福島復興局 福島県 ふくしま震災遺産保全プロジェクト実行委員会
双葉地方町村会 福島民報社 福島民友新聞社 河北新報社
読売新聞東京本社福島支局 朝日新聞福島総局 毎日新聞福島支局
NHK福島放送局 福島放送 福島中央テレビ 福島テレビ テレビユー福島

お問合せ

富岡町教育総務課 生涯学習係

〒963-8025福島県郡山市桑野2丁目1-1 電話：0120-33-6466

国立大学法人福島大学 うつくしまふくしま未来支援センター

〒960-1296福島県福島市金谷川1番地 電話：024-504-2015

シンポジウム

テーマ 「なぜ地域資料を保全するのか」

平成28年10月22日(土) 13:00~16:15 福島大学附属図書館1階ラーニングコモンズ1

I 開催趣旨 柳沼 賢治(福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 特任准教授)

II 基調講演(13:05~13:45) 徳竹 剛(福島大学行政政策学類 准教授)「富岡の地域資料保全活動が語るもの」

III 報告(13:45~15:00)

- ・三瓶 秀文(富岡町教育委員会 主任学芸員) 「富岡町の歴史資料保全活動と今回の企画展の内容」
- ・佐藤 新(福島大学行政政策学類 4年生) 「歴史資料の保全活動に参加して」
- ・菅家 美和子(歴史資料保全活動参加ボランティア) 「富岡町の歴史資料に接して」
- ・吉岡 崇(埼玉県杉戸町役場・他自治体復興支援職員・元富岡町歴史・文化等保存プロジェクトメンバー) 「内と外からみた歴史・文化等保存プロジェクト」
- ・大原 弘道 「地域の歴史資料の保全活動に期待すること」富岡町民資料寄託者

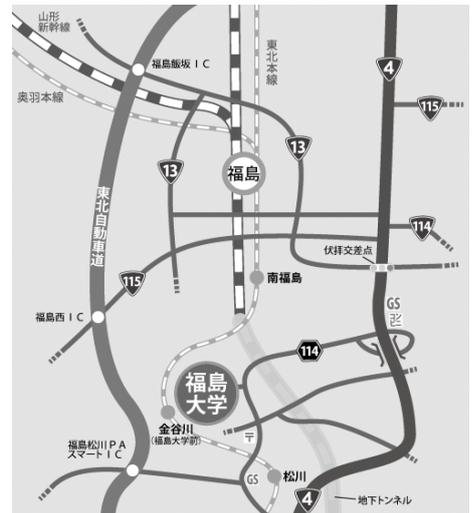
IV パネルディスカッション(15:15~16:15)

コーディネーター 阿部 浩一(福島大学行政政策学類教授・富岡町文化財保護審議会議長)

パネリスト 徳竹 剛・三瓶 秀文・門馬 健・佐藤 新

菅家 美和子・吉岡 崇・大原 弘道

● 福島大学までのアクセス ●



参加
無料

参加
自由

※会場は100席
となります。

住所：福島県福島市金谷川1

電車でお越しの場合

JR東北本線「金谷川駅」下車徒歩10分

● 企画展・シンポジウム会場案内図 ●

※自動車でお越しの方は、駐車料金が無料になります。
入口ゲートで入場券を入手して入り、会場受付にお申し出ください。

会場
附属図書館

